



学校だより

令和5年 6月号

<http://www.ama-net.ed.jp/school/E22/>

尼崎市立浜田小学校 校長 菊谷 徳洋

かたち？ いろ？

「水無月」と呼ばれる6月がスタートしました。梅雨のイメージのある6月なのに、なぜ「水が無い月」というのか、こどもの頃は不思議に思っていました。

「無」は「の」にあたる連体助詞「な」であるので、実は「水の月」ということだそうです。水の無かった田んぼに水を注ぎ入れる頃ということで、「水の月」「水無月」と呼ばれるようになったということです。

本校の「水無月」は、修学旅行、オープンスクール、はまだっ子カーニバル、全校遊び等、いろいろな行事が行われます。クラスが一致団結して取り組んだり、学年を越えて交流したりと、その中で児童ひとりひとりの成長がたくさん見られることと楽しみにしています。

「皐月」の5月にもいろいろな行事がありました。1年生を迎える会では、各学年から1年生のみんなに、趣向をこらして浜田小学校のことを紹介していました。頼もしい先輩の姿を見て、1年生のみんなは緊張がほぐれ楽しんでいる姿が印象的でした。



5月9日 1年生を迎える会



5月24日 クラブ活動

クラブ活動では上級生が下級生を引っ張っていこうという姿が見られました。あるクラブで副部長に立候補した児童が「副部長として部長さんを支え、みんなが楽しくやっけていけるように頑張りたいと思います。」と決意表明をしていました。誰に教わるわけでもなく、そんな立派なことばが言えるなんて素晴らしいなと思いました。

先月のことになりますが、朝会で、児童のみなさんにある絵本のことを紹介しました。おーなり由子さんの「ことばのかたち」という絵本です。そこには、たくさんの素敵な絵とともに、次のようなことが書いてありました。「もしも 話すことばが 目に見えたら どんなかたちをしているのだろう」「声によって 色はかわるのかな」この文を読んだ時に、はっとさせられました。50年以上生きてきていて、ことばに形や色があるなんて考えてみたことがありませんでした。形や色を想像ができないまま読み進めていくと、「きっぱりとした声なら オレンジの花」とありました。うんうんなるほどと思いつつさらに読み進めると、「誰かを傷つけることばが 針のかたちを しているとしたら どうだろう」という文にドキッとしました。そん

なことばを受けた人は、痛くて我慢できるものではありません。このように形や色にすることによって、私たちが口にすることばにより相手に与える影響というものが、はっきりとわかるのだと感じました。読み終わった時には、「触れると暖かくて気持ちが良い真っ白なクッション」をイメージしていました。「そのクッションを抱きかかえるとほっと安心して眠りにつける」そんなことばを発していきたいと思いました。

6月の行事予定

月	火	水	木	金	土
			1 修学旅行	2	3
5 朝会 SC	6	7 委員会活動 歯科検診 (3年)	8 代表委員会 耳鼻科検診 (1~6年)	9 校外児童会 (6校時)	10
12 SC	13 脊柱側弯症検診 (5年) 避難訓練(予) → 6/15に変更	14 クラブ活動	15 避難訓練(予)	16	17 はまだっ子カ ーニバル オープンスク ール 引き渡し訓練
19 代休日	20 尿検査(再検査)	21 全校遊び (1・3・5年) 社会見学 (4年)	22	23 全校遊び (2・4・6年)	24
26 定時退勤日	27	28 クラブ活動	29	30	

※SC・・・スクールカウンセラー来校日

7月の行事予定

- 5日(水) 参観・懇談
- 10日(月) 大型紙芝居
- 14日(金) 給食終了
- 20日(木) 終業式・大掃除